

## 西表国立公園の海中公園地区において捕獲等が規制される動植物の指定等について

### 1 概要

西表国立公園の公園区域及び公園計画の変更が行われることとなっており、これにより新たに4つの海中公園地区(平久保、川平石崎、米原、白保)が指定される予定です。

これに伴って、自然公園法(昭和32年法律第161号)第24条第3項第2号の規定により、捕獲し、若しくは殺傷し、又は採取し、若しくは損傷することが規制される熱帯魚、さんご、海藻その他これらに類する動植物の見直しを行い、新規指定及び指定解除を行います。

### 2 新たに指定する動植物及びその指定理由

#### (1)魚介類

##### オニイトマキエイ

本種が頻繁に目撃され、「川平石崎マンタスクランブル」として国内でも有名なダイビングスポットを含む沖縄県石垣市字川平地先水面を新たに海中公園地区に指定することに伴い、本種の捕獲又は殺傷についても規制することにより保護の強化を図る必要があるため。

##### チョウチョウウオ科 20 種、キンチャクダイ科 14 種及び他4種

西表国立公園内海中公園地区及び新たに海中公園地区に指定される字平久保、字川平、字川平及び字桴海並びに字白保地先海域において、原色を呈するなど海中景観の重要な要素となっている熱帯性魚類についても、捕獲又は殺傷を規制することにより保護の強化を図る必要があるため。

##### ・チョウチョウウオ科

シマハタタテダイ、ムレハタタテダイ、オオフエヤッコダイ、ハシナガチョウチョウウオ、キスジゲンロクダイ、トゥーアイトコーラルフィッシュ(学名: *Coradion melanopus*)、タキゲンロクダイ、カスミチョウチョウウオ、テンツキチョウチョウウオ、インディアンティアードロップ(学名: *Chaetodon interruptus*)、ハクテンカタギ、アミメチョウチョウウオ、ニセフウライチョウチョウウオ、ヒメフウライチョウチョウウオ、テングチョウチョウウオ、ヤスジチョウチョウウオ、オウギチョウチョウウオ、ツキチョウチョウウオ、コクテンカタギ、シラコダイ

##### ・キンチャクダイ科

ロクセンヤッコ、アデヤッコ、ワヌケヤッコ、キヘリキンチャクダイ、キンチャクダイ、アカネキンチャクダイ、スマレヤッコ、シマヤッコ、ルリヤッコ、ダイダイヤッコ、チャイロヤッコ、ヤイトヤッコ、トサヤッコ、ヒレナガヤッコ

・その他

ミナミハコフグ、ソメワケベラ、トウアカクマノミ、コガネスズメダイ

## (2) 造礁サンゴ類及びソフトコーラル

西表国立公園内海中公園地区及び新たに海中公園地区に指定される字平久保、字川平、字川平及び字桴海並びに字白保地先海域において、海中景観の中心を成す造礁サンゴ類及びソフトコーラルについても、採取又は損傷を規制することにより保護の強化を図る必要があるため。

造礁サンゴ類 25 属

ニセヤスリサンゴ属、センベイサンゴ属、ヒラフキサンゴ属、リュウモンサンゴ属、ワレクサピライシ属、パラオクサピライシ属、トゲクサピライシ属、ヘルメットイシ属、アミガササンゴ属、エダアザミサンゴ属、アナキッカサンゴ属、スジウミバラ属、タバサンゴ属、アザミハナガタサンゴ属、ヒラサンゴ属、オオサザナミサンゴ属、コカメノコキクメイシ属、オオナガレサンゴ属、キクメイシモドキ属、コマルキクメイシ属、ダイオウサンゴ属、リュウキュウキッカサンゴ属、ヒユサンゴ属、ミズタマサンゴ属、アナサンゴモドキ属

ソフトコーラル 32 科

海中景観の重要な構成要素であるソフトコーラルについては、種指定を改め、科指定とし、全種の保護の強化を図る。

ウミツタ科、ウミアザミ科、ウミトサカ科、チヂミトサカ科、タイマツトサカ科、ウミサボテン科、ヤナギウミエラ科、ウミエラ科、トゲウミエラ科、ヒラヤギ科、イソバナ科、トクサモドキ科、アイノヤギ科、フタヤギ科、ホソヤギ科、ムチャヤギ科、オオキンヤギ科、トクササンゴ科、ウミカラマツ科、ハナギンチャク科、スナギンチャク科、ムシモドキギンチャク科、オヨギンチャク科、カザリイソギンチャク科、ケイトウイソギンチャク科、ハナブサイソギンチャク科、ニチリンイソギンチャク科、ハタゴイソギンチャク科、イソフェリア科、コワイソギンチャクモドキ科、イソギンチャクモドキ科、キサンゴ科

## 3 指定を解除する種及びその理由

### (1) 魚介類

当該海域には生息しないことが判明したため指定解除するもの 3種

ハコフグ、トラウツボ、スマレスズメダイ

最新の知見で分類上該当するものがないため指定解除するもの 6種

クロソメワケベラ、フタスジハマクマノミ、フタオビスズメダイ、シリスズメダイ、モンナシオジロスズメダイ、ゴテンスズメ

以前より地域住民の食用に捕獲されており、今回海中公園地区が地先水面に広大に指定されることから、地域住民の生活に配慮して指定解除するもの 10種

アオヤガラ、オニダルマオコゼ、ニジハギ、モンツキハギ、シマハギ、クロハギ、カンランハギ、ナンヨウハギ、タレクチベラ、クロナマコ

重複して指定されているため指定解除するもの 3種

キセボシスズメダイ、コバルトスズメ、キンセンスズメダイ

(2) 造礁サンゴ類及びソフトコーラル

最新の知見で分類上該当するものがないため指定解除するもの 21 属

パリカメノコウキクメイシ属、ウスナガレサンゴ属、ミゾキクメイシ属、カビラタバサンゴ属、リュウキュウキクカ属、パラオムナガタサンゴ属、パラオハマサンゴ属、ヒラアザミサンゴ属、フクロサンゴ属、アナアキウミギク属、ウスヒラサンゴ属、キクメヤスリサンゴ属、シコロキクメイシ属、ツボサンゴ属、キサンゴ属、イボヤギ属、ハナヤスリ属、エダノウサンゴ属、ミレボラ属、ヨコアナギサンゴ属、エノシマサンゴ属

科名による指定とするため種指定を解除するもの 14 種

オオウミキノコ、ヒラウミキノコ、タコアシカタサカ、ユビノウトサカ、チヂミトサカ、オオトゲトサカ、ウミアザミ、オオイソバナ、アカヤギ、オオギフトヤギ、ハタゴイソギンチャク、イボハタゴイソギンチャク、センジュイソギンチャク、ウミカラマツ

なお、今回の新規指定及び指定解除により指定状況は以下のとおりとなります。

現行指定状況(昭和52年7月1日指定)

魚介類 168種

造礁サンゴ 68属

ソフトコーラル 14種

新規指定及び見直し後の指定状況

魚介類 185種

造礁サンゴ 72属

ソフトコーラル 32科